

石巻小学校グランドデザイン

< 経営方針 >

- ア. 自ら考え、自ら学ぶ態度を育成し、活力ある学校生活をつくる。
- イ. 心を耕し、自他を大切に教育を推進し、心豊かな児童の育成をめざす。
- ウ. 学校から家庭・地域への発信に努め、地域連携の充実を図る。
- エ. 教師ひとりひとりが持ち味を生かし、個に寄り添った教育活動意を展開する。

学校教育目標

心身ともに 健全な石巻っ子の育成



元気

あいさつ・歌声

運動会

なぎの木班を赤白に分けて
勝敗を競います。

なぎの木農園活動 芋のつるさし・焼き芋集会

秋の「焼き芋集会」に向けて
班ごとに大切に育てます。

なぎの木遠足 発足会

なぎの木タイム なぎの木掃除

6年生の班長を中心に、異学年同士で仲
良く遊んだり、一緒に掃除をしたりします。

なぎの木班活動 (縦割り班活動)

いしまき

ふるさとを愛する心

野外劇

石巻の民話を題材に
全校で力を合わせて
一つの劇を演じます。

石巻大作戦

なぎの木班のお別れ遠足。
チェックポイントの課題をクリアしながら
班ごとに石巻山山頂を目指します。

本気

授業力・人間力の向上

【めざす子ども像】

よく考える子・仲よくする子・最後までやりぬく子

【重点努力目標】元気 本気 いしまき

- ア. 活力ある学校生活のポイントに「あいさつ」「歌声」を掲げ、主体的に他者とかかわっていく姿勢を育む。
- イ. 自分の在り様を振り返る・後ろを振り返られる子どもを育てる。
- ウ. 「早寝・早起き・朝ご飯」や「心の健康」などを家庭と連携し、健康意識の向上を図る。
- エ. 異学年交流の「なぎの木班活動」を積極的に展開し、他者を思いやる心やリーダー性を育む。
- オ. 学校行事や係活動、部活動に主体的に取り組み、達成感や成就感、自尊感情の醸成を図る。
- カ. 「道徳の時間と教育活動全体を通した道徳教育」「心に響く指導」により、自他を大切に心とよりよい人間関係を築こうとする心を育む。
- キ. 個のニーズを的確にとらえ、全職員の共通理解のもと、個別の支援を充実する。
- ク. 継続的に「読書・漢字・計算」取り組み合わせることにより、基礎・基本的な事項を粘り強く習得しようとする子どもを育て、基礎学力の向上を図る。
- ケ. 「体験的な学習」により、自ら問題を見つけ、「聞く」「書く」「考える」「語る」活動に指導の重点を置き、自分の考えをもち、他者とかかわりながら、発言できる子どもを育てる。
- コ. 郷土学習や地域の各種行事等でのかかわりを通して、地域のよさを感じるとともに、地域にゆかりのある方々の考えや生き方に触れ、豊かな人間性を育む。子どもが地域へと広げていく動きを引き出すことで、自分が地域のひとりであるという自覚をもたせる。
- サ. 郷土学習の実践や検証を現職研修の中心に位置づけ、教師の授業力向上を目指す。教師も一人の大人として、子どものあこがれの存在となるように、自分自身を磨く。

学校



地域・家庭



- 学校公開（授業参観・観劇会・作品展・親子清掃）
- 学校評価アンケート
- 行事支援（PTA・おやじの会・消防団）
- ボランティア（図書ボラ・見守り隊・学習支援）

